教えて先輩 現場に突撃！ INTERVIEW

土木

阪南水道センター
工務課 技師
Y.M.
2022年入職

Q 自身が担当している業務のやりがいや魅力を教えてください

入職して1年目の冬に行った漏水修理で、洗管の作業などで断水の状況が続いており、様子を見に来た住民の方々の多くが、水が使えなくなっていたにもかかわらず「寒い中ありがとう」など、感謝の言葉をいただき、水が当たり前に使えることの重要性を再認識し、大きなやりがいを感じました。

Q 入職前のイメージと現在の状況のギャップはありましたか

入職前は企業団といえば各市町村に水を送る大きな管を管理しているイメージでした。しかし、水道事業の統合により、今まで市町村が役割を担っていた水道事業を、企業団が担っていることを水道センターの配属になり、知りました。水道センターでは、より市民の方々に密着した水道事業を行っており、市民の方々と関わる機会の多さに驚きました。

Q 就活中の学生へメッセージをお願いします

私たちの仕事は「水道」という最も重要なライフラインを守っており、毎日当たり前に安全な水が使えることに責任とやりがいがあります。また、職場の先輩職員は皆さん話しやすく仕事を進める上でわからないことがあっても周囲に相談しやすい環境です。水道事業に携れることを誇りに私たちと一緒に働きませんか。

フルバージョンはウェブページに掲載しています。

水質

庭窪浄水場
水質管理課 副主査
R.K.
2020年入職

Q 自身が担当している業務について教えてください

浄水場の水処理工程での水質検査や、水処理で注入する薬品の品質検査、水処理の課題の検討など、水道水を安定供給するための様々な業務を行っています。各種水質検査では、分析装置を用いた化学物質の定量分析だけでなく、顕微鏡で水中の微生物を計測するなど多様な検査を実施しています。その他にも、消耗品や固定資産購入、試験室廃液処理業務などを担当しています。

Q 入職してから最も印象に残っている業務は何ですか

分析装置を更新する際に、新しい分析装置を使用して測定対象物質を正しく測定できるか評価する業務や検査の手順書を作成する業務は大変でしたが良い経験になりました。受注業者の方とコミュニケーションをとり、無事に期限内に分析装置を導入できた時は達成感がありました。

Q 「学生の間にしておいた方がよいこと」や「学生時代の経験が活かせたこと」を教えてください

アルバイトやサークルなどを経験し、年齢に関係なく、誰とでもコミュニケーションをとることができるスキルを身につけることは社会人として大切だと感じます。受注業者と上手くコミュニケーションをとることができたり、仕事で困った時に上司や先輩職員にきちんと相談ができると、ストレスなく仕事をスムーズ進めることができます。

フルバージョンはウェブページに掲載しています。

設備

東部水道事業所
送水課 技師
R.S.
2022年入職

Q 自身が担当している業務のやりがいや魅力を教えてください

24時間365日、安全・安心な水を府民の皆さんや受水事業所に安定的に送り続けるためには、各ポンプ場や管の維持管理が不可欠です。そのため、保守点検や修繕に関する業務を行うことに責任を感じますが、その分やりがいや魅力を感じます。

Q 入職してから最も印象に残っている業務は何ですか

印象に残っている業務は、入職してすぐの担当業務であったポンプ場内設備の保守点検です。入職して1ヶ月後に担当となり、受注者との打合せや書類作成・管理など分からないことばかりで苦戦しましたが、先輩職員の支えもあり、無事業務が終わったときは、すごく達成感があったことを覚えています。

Q 就活中の学生へメッセージをお願いします

私は高校を卒業してすぐに社会人になり、はじめは不安に感じていました。しかし、企業団では研修や講習を受ける機会が多く設けられており、職場の雰囲気もよく、分からないことがあれば先輩職員が気さくに教えてくれるので、安心して経験を積むことができます。ぜひ、私たちと一緒に大阪の水道を守りましょう!

フルバージョンはウェブページに掲載しています。

行政

北部水道事業所
企画業務課 主事
Y.S.
2022年入職

Q 自身が担当している業務について教えてください

管やポンプ設備などの「維持管理」や「更新」に関する工事の発注、契約及び支払、資産の管理、工業用水に関する相談の対応や水道料金の請求に関する業務などを行っています。企業団の内部だけでなく、事業者の方や土地家屋調査士など企業団の外部の方と接する機会も多いです。

Q 入職してから最も印象に残っている業務は何ですか

令和6年1月の能登半島地震の応援給水活動の準備のためにトラックへのタンクや給水袋などの物資の積み込みを行いました。その後、テレビやネットニュースで断水の状況や現地の給水活動の様子を見て、あらためて水道が重要なライフラインのひとつであることと、その重要な業務を支える一員であることを認識しました。

Q 「学生の間にしておいた方がよいこと」や「学生時代の経験が活かせたこと」を教えてください

資格の取得をおすすめします。働き始めると、まとまった時間の確保が難しくなります。例えば、事務系であれば簿記を取得していると、会計の仕組みや処理についての理解もスムーズになると思います。また、資格によっては後々の昇任試験などの要件となっている場合もあるので、早めに取得していると気持ちに余裕ができると思います。

フルバージョンはウェブページに掲載しています。